

【活動報告】土木技術講習会（R3. 9/29）

島根県技術士会では毎年、島根県建設技術センター主催の講習会に講師を派遣して、地域の技術力向上に協力しています。今回は「自然環境・景観に配慮した設計と施工」をテーマとして、下記の講習会を行いましたのでお知らせします。

1. 日時 令和3年9月22日（水） 9：10～16：30
2. 場所 くにびきメッセ 多目的ホール（松江市学園南1丁目2-1）
3. 主催 （公財）島根県建設技術センター
4. 参加者 89名（浜田会場、隠岐会場のオンライン参加者を含めて）
5. 内容（講師は5人の内4人が島根県技術士会会員）
 - 1）「景観づくりのための緑化計画・設計」 …武田隆司（（株）LAT環境設計）
 - 2）「宍道湖の岸公園・天神川水門に関する設計事例紹介」
…山本晋一（いであ（株）大阪支社）
 - 3）「連続性を考慮した自然環境への配慮」 …細澤豪志（（株）大隆設計）
 - 4）「景観・環境に配慮した施設設計の進め方」…神庭治司（国交省浜田河川国道事務所）
 - 5）「自然環境に配慮した設計と施工（特に道路・面開発の視点から）」
…大嶋辰也（（株）ウエスコ）

◎今回は初めて一部講師によるリモート講演となりましたが、建設コンサルタント・建設会社・官公庁から多くの方が参加しました。

講師から具体的な現場の事例を交えて、設計や施工時の留意点などについて説明がありました。参加者の皆さん方からは、次のような声が寄せられました。

「既存の事例紹介について配慮した点等が聞けたのでとても参考になった。配慮する視点を養う機会になった」

「自然環境についての法令や現在の考え方を知ることが出来た」

「インフラと景観を考えた施工に考慮したい」

「受講後に、さらに自分で調べてみようと思えた」

